

(別紙)

1様式第1号(第5条関係)

会 議 録

会 議 の 名 称	平成30年度 第3回美幌町総合計画審議会 第2部会
開 催 日 時	平成30年12月10日(月) 18時30分 開会 19時41分 閉会
開 催 場 所	美幌町民会館 会議室1
出 席 者 氏 名	第2部会委員 田中委員、森委員、白石委員、真木委員、大江委員 町 高崎民生部長、渡辺環境生活主幹、大場健康推進主幹 田村教育部長、露口社会教育主幹
欠 席 者 氏 名	
事務局職員職氏名	金子政策担当
議 題	第6期美幌町総合計画基本計画(中期)素案について 基本目標2
会議の公開又は 非公開の別	公開
非 公 開 の 理 由 (会議を非公開とした場合)	
資 料 の 名 称	
会議録の作成方針	<input checked="" type="checkbox"/> 録音テープを使用した全部記録
	<input type="checkbox"/> 録音テープを使用した要点記録
	<input type="checkbox"/> 要点記録

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
<p>田中部会長</p> <p>金子政策担当</p>	<p>それでは、時間になりましたので、前回の続きからお願いします。</p> <p>本来でしたら前回の続きからとなりますが、社会教育の方で1項目説明させていただきたい部分がありますので、そちらを先に説明させていただきます。</p> <p>よろしく願いいたします。</p> <p>2-2 高齢者福祉の充実 <u>(6) 高齢者の社会参加、生きがい活動の促進</u></p>
<p>田村教育部長</p> <p>田中部会長</p>	<p>改めまして、お晩でございます。</p> <p>日頃より教育行政にご理解とご協力をいただいていることに対しまして、この場をお借りしてお礼を申し上げたいと思います。</p> <p>本日は、基本目標2「自然の美しさやくらしの安心をみんなで護りあうまちづくり」の中で、教育委員会の社会教育グループが担当している部分について説明させていただきます。</p> <p>評価結果報告書の16ページになります。</p> <p>2-2 高齢者福祉の充実の中の⑥高齢者の社会参加、生きがい活動の促進にある2項目の評価内容について、ご説明させていただきます。こちらは、全体の評価結果となりますので、次にA3版の評価結果をご覧ください。</p> <p>18ページ、②生涯学習、文化・スポーツ活動機会の充実についてですが、前期の施策の内容は、元気な高齢者の積極的な社会参加活動を支援する生涯学習や学習会などの推進を図りますということで、ある程度達成しているという結果になっております。平成30年度は、アクティブシニアセミナーの開催を実施しているところです。</p> <p>中期の施策についても、このまま現状維持で進めていきたいと考えております。</p> <p>続いて、④高齢者の学習と活動機会の充実についてですが、これは明和大学に関する施策ということですが、明和大学については、高齢者が自ら学び活動し、生きがいを創出する場として、その果たす役割が大きいことから、今後とも学生などの要望を的確に捉え、魅力ある授業内容を検討し、楽しく学び続けられるよう取り組みます。さらに、明和友の会のサークル活動等、自主的な活動を支援するとともに、学習希望者への学習提供方法を検討するというものです。また、マナビティーセンターにおいて活動している団体・サークル等の情報を広く提供し、高齢者の社会参加へのきっかけづくりを推進していきたいということで、前期の評価については、かなり達成されているという結果になっております。</p> <p>中期計画においても、現状維持で進めていきたいと考えております。説明については以上です。</p> <p>今、社会教育の方から生涯学習と高齢者の学習活動機会の充実ということで説明がありましたが、皆さんの方から質問はありますか。</p>
<p>森委員</p> <p>露口社会教育主幹</p>	<p>明和大学の入学者というのは、毎年増減なしですか。</p> <p>今年は13名、去年は12名の方が来ております。この3年間でほぼ12～13名が続いております。</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
露口社会教育主幹	<p>以前と比べれば減っているのかもしれませんが、他の町村でも同じように減っているということを含めまして、この人口規模でこの人数が常時入学されているので。本科生と研修生という2つのグループがあり、全体では68名の生徒さんがいらっしゃっております。</p> <p>人数的な部分で安心はしておりませんが、このレベル以上はなかなか大変だと思っております。</p>
田中部会長	<p>②で、「生涯学習、文化・スポーツ活動機会の充実」とは、具体的にどのようなことをしているのですか。</p>
露口社会教育主幹	<p>昨年度も実施したアクティブシニアセミナーは行いました。高齢の方向けに提供するというものがなかなかなかったものですから、今回はお茶について学んでいただくというを行いました。沖田香露園さんに来ていただいて、お茶の知識、お茶の美味しい入れ方を実践も含めてやっていただき、ご家庭で応用していただくという内容でした。</p> <p>もう1つ、日本の和食、おかず作りを楽しんでいただきたいということで、居酒屋店主さんをお呼びし、ご家庭の主婦でも新たな知識や味付け等を学ぶ機会を提供いたしました。</p> <p>今回、取り組みとして、明和大学の方でない高齢の方にも呼び掛けて行ったのがこの事業です。</p>
田中部会長	<p>これはどれくらいの方が集まったんですか。</p>
露口社会教育主幹	<p>1回目の和食については、5名ほどでした。お茶については、10数名の方にお集まりいただいたと思います。</p> <p>PR期間が短かったんですが、次回はより一層PRの期間を設けながらというのを反省点とし、多くの方に来てもらえるよう活かしていきたいと思っております。</p>
森委員	<p>PRは町の広報ですか。</p>
露口社会教育主幹	<p>広報のほかにチラシとかを手作りするのですが、なかなか見ていただく機会が全員に行き届かない部分もありますので、時間をかけながらのPRが必要かなと思っております。</p>
田中部会長	<p>明和大学の関係はかなり達成で、こちらはある程度達成なのは。</p>
露口社会教育主幹	<p>それは参加人数の部分で、もう少し多くなると期待していたのですが、10名以下のときもありましたので。</p>
田中部会長	<p>わかりました。</p> <p>これは明和大学にも周知するんですか。</p>
露口社会教育主幹	<p>周知はさせていただきますが、できるだけ授業に参加したことのない方もということで、広く周知させていただいております。</p>
田中部会長	<p>わかりました。</p> <p>ほかに、質問、ご要望等がありますか。</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
森委員	これは年に2回ですか。
露口社会教育主幹	アクティブの関係はそうですね。 比較的冬に実施することが多いんですが、調理室や関係する施設を使わせていただいているので、年に2回で今のところ予定しております。
田中部会長	ほかにありませんか。 それでは、周知についてももう少し頑張っていただきたいということですね。
森委員	後で見て、お茶面白そうだったなと思いましたよ。
露口社会教育主幹	事前にPRをして、知っていただいていたら、ご参加いただける機会だったなと思いますね。なかなか全員の方に見ていただくというのが。
白石委員	それって、平日の日中ですよ。
露口社会教育主幹	土曜日の午前中にやっています。
白石委員	それだったら良いですね。
田中部会長	ほか、よろしいですか。 それでは、どうもありがとうございました。
	<p style="text-align: center;">2-4 子育て支援の充実 （6）母子保健の推進、（7）家庭における食育</p>
高崎民生部長	それでは引き続き、民生部の前回の残り部分を説明させていただきます。 前期評価結果報告書は18ページ、A3版の評価結果は23ページになります。大きく変わっている部分等について、健康推進主幹から説明させていただきます。
大場健康推進主幹	<p>18ページについては、⑥母子保健の推進、⑦家庭における食育が健康推進の担当事業となります。</p> <p>23ページに詳しい事業について説明が書かれております。事業内容としては、母子健康教育や乳幼児全戸訪問、乳幼児健診・相談により、異常の早期発見、早期治療につなげるとともに、子育て支援を充実することにより、母子の健康推進を図りますということで、各種事業を実施しております。この内容については、かなり達成できているということで評価しています。拡充という部分については、専門職の配置により、相談支援の充実を図ったと記載しておりますが、幼児の発達に関する相談が最近多くなってきているため、療育病院の作業療法士、言語聴覚士の方に相談の場に来ていただき、保護者に対しアドバイスをいただくということを30年度から実施しております。</p> <p>②経済的支援の充実について、プレママサポート事業というのを実施しております。これは、町内に出産できる医療機関がないため、北見市や網走市へ通院されている方に対し、妊婦健診費用の助成のほかに、町独自で妊婦健診に係る交通費の助成を行っているものです。</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
大場健康推進主幹	<p>家庭における食育については、食育に関する情報提供や料理教室等を開催し、子どもたちが生涯にわたり健康で質の高い生活を送ることができるよう食育を推進するという内容で事業を実施いたしました。これについても、達成できたと評価しております。</p> <p>中期の計画については、これらの事業を継続するとともに、新たに経済的支援の充実ということで、不妊に悩まれる方、病院で治療されている方も増えているということから、北海道で行われている助成費用を上回る分について、15万円を上限として町が助成するという事業を30年度から拡充して行っております。母子における事業については、このような事業内容となっております。</p>
田中部会長	<p>それでは、子育て支援の充実ということで説明がありましたが、ご質問・ご意見がある方はいますか。</p> <p>母子保健の推進の妊婦健診や乳幼児健診というのは、継続事業ですよ。これに関しては、そんなに変わったことはないですよ。</p>
大場健康推進主幹	<p>そうですね。乳児健診、1歳半、3歳児健診、相談事業というのは、大体内容的には変わりなく。</p>
田中部会長	<p>ただ、今回はそれに、発達に関してのスタッフを拡充したと。</p>
大場健康推進主幹	<p>そうですね。あと、5歳児相談や発達支援教室だとかで、集団に入ってから集団行動がとれないお子さんで悩まれる方が多いので、療育病院の協力をいただきながら、年々相談数・回数も増えているので。これは、細かな対応がしてもらえそうな環境ができたということもあるんだと思いますが。</p>
田中部会長	<p>そういう子どもたちというのは、学習障がいということですか。</p>
大場健康推進主幹	<p>発達障がいということですね。なかなか集中して、みんなと同じ行動がとれないということで。</p>
森委員	<p>やっぱり一人っ子とかですか。</p>
大場健康推進主幹	<p>環境というよりは、その子の生まれ持っている特性と言われていて。</p>
田中部会長	<p>そういう人の割合多いですよ。</p>
高崎民生部長	<p>昔はわからないで放っておかれた人が、今は周りの方が気付いてみられるようになったという部分もありますね。</p>
田中部会長	<p>親も積極的にそっちに入りたがっているとかっていうのもありますよね。</p>
大場健康推進主幹	<p>その子に合った教育を望まれる方が多いですね。早めに対処してあげたいという保護者の方が。</p>
田中部会長	<p>考え方が昔とは違いますよね。</p> <p>あと、交通費はどうやって出しているんですか。</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
大場健康推進主幹	JR賃を基本に1回1,080円を行った健診回数分助成しています。
高崎民生部長	交通費の助成については、これまで町独自でやっていましたが、29年度から北海道からも補助金がもらえるようになったので、町と道とで1/2ずつ助成しております。
森委員	網走もそうですか。
大場健康推進主幹	北見と網走ということで助成しています。
森委員	それはすごく助かるよね。
田中部会長	ほかよろしいですか。 それでは次に。
	<p>2-5 保健予防対策の推進 （1）総合的な保健体制の充実、（2）保健予防、保健指導の推進、 （5）健康づくりの推進</p>
大場健康推進主幹	<p>前期評価結果報告書は19ページ、A3版の評価結果は24ページになります。</p> <p>保健予防対策の推進ということで、①総合的な保健体制の充実、②保健予防、保健指導の推進、⑤健康づくりの推進が担当する事業となります。</p> <p>評価指標が、64歳以下の方を対象に実施した健康教育回数で、目標値35回として設けておりましたが、実績は30回となっております。</p> <p>事業内容については、A3版の評価結果をご覧ください。</p> <p>①については、保健医療関係団体の活動を支援し、保健医療体制を整備するとともに各組織の連携充実及び活動の推進を図りますということです。この事業は予定通り実施できているということで、かなり達成と評価しております。</p> <p>保健予防、保健指導の推進の①生活習慣病予防のための各種健診等の実施と生活改善に向けた保健指導の実施について、各種がん検診、健康診査、健康相談、保健指導を実施するとともに、受診しやすい体制を整備することにより、生活習慣病の予防、疾病等の早期発見、早期治療を促し、町民の健康増進を図りますということで、各種がん検診、健康診査、健康教育等の事業を実施しております。これらについても、かなり達成できたと評価しております。</p> <p>③予防接種による感染症予防について、感染のおそれがある疾病の知識を普及するとともに、発生、蔓延及び重症化を予防するために、各種予防接種を行うことにより健康増進を図りますということで、乳幼児の予防接種や成人期は高齢者のインフルエンザや肺炎球菌ワクチンの助成ということで事業を実施しております。乳幼児については95%くらい、高齢者のインフルエンザ・肺炎球菌については50%を切るくらいの接種率という現状ではありますが、対象の方たちに接種を行ってもらっています。</p> <p>課題としては、健診の受診率の向上のため、健康マイレージ事業やピ</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
大場健康推進主幹	<p>ロリ菌検査等の項目を増やして実施しておりますが、受診率がなかなか伸びないという実情はあります。今後も普及啓発に努め、できるだけ受診率が伸びるように取り組みをしていくということで、現在の事業を中期計画においても継続して実施していくことを考えております。</p> <p>また、評価指標について、これまでは概ね64歳以下としておりましたが、どの年代においても健康の知識の普及は大事であるということを考え、年齢制限を付けずに健康教育の実施回数に変更しております。そのため、目標値についても80回に変更することとしております。</p>
高崎民生部長	<p>今の説明は、中期素案の52ページについて説明させていただきました。</p> <p>指標のみ変更し、その他事業内容等については変更していません。</p>
田中部会長	<p>それでは質問等ありますか。</p> <p>前から言っていた特定健診の受診率というのはどうなっているんですか。</p>
大場健康推進主幹	<p>29年度は29.5%です。</p>
高崎民生部長	<p>その前後で推移しております。</p>
田中部会長	<p>上がってないんだ。</p>
渡辺環境生活主幹	<p>27年度以前5年間は30%を超えておりましたが、28年度は28.8%です。</p>
田中部会長	<p>これはやっぱりあんまりよくないね。</p> <p>そしたら、達成度はかなり達成にならないんじゃないの。</p>
大場健康推進主幹	<p>特定健診はこの項目ではなく、別になってしまいますので。</p>
田中部会長	<p>同じ健診だけどこれは違うんだ。</p>
大場健康推進主幹	<p>実務部隊は私たちなんですけど、あとから説明させていただきます。</p>
田中部会長	<p>ピロリ菌は具体的にやろうとしているんですか。</p>
大場健康推進主幹	<p>もう既にやっておりますして、希望する方にお1人1回、便にピロリ菌がいるかどうかを検査しております。陽性になった場合は、医療機関で胃カメラをし、除菌されている方もいらっしゃいます。</p>
田中部会長	<p>わかりました。</p> <p>ほか、なにかありますか。</p>
大江委員	<p>予防注射のことなんですけど、今ニュースなんかで風疹に妊婦さんがかかると障がいのある子どもが生まれるというのが大きな問題になっていますよね。それで美幌町の場合は、風疹の予防注射を年齢的にしていない方もいらっしゃると思うんですけど、どういう風になっているのかなど。</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
大場健康推進主幹	現在は、大人の予防接種の助成は実施しておりません。今回流行しているのが首都圏ということで、この周辺は流行していない状況ではありますが、予防接種をしていない年代である30代～56歳までの男性に対し、国の方でも予防接種をしていくことが検討されているところですので、そうなれば町としても予防接種ができるという体制を整えていきたいと思っております。
大江委員	費用としてはすごく高いらしいですよ。
大場健康推進主幹	そうですね。抗体検査をしてということで。
大江委員	ここに住んでいる方ではないんですが、知り合いのお嬢さんが妊娠の兆候があり、その旦那さんが検査をしたところ抗体がなくて、泣かざるを得なかったという話も聞いているので。
田中部会長	それはちょっと極端ですよ。違うんじゃないですかね。そんな話にはならないですよ。
大江委員	なんかそういう風に言われたって東京の方で聞いたので。
高崎民生部長	抗体がなかったということなんですね。そうなったら、受けなさいよという話で、本人が自己負担で受けるかどうかということになるんだと思いますが。
大江委員	費用もすごく高額なので。
大場健康推進主幹	だいたい1万円くらいになりますかね。
大江委員	抗体検査もして、予防接種もしてとなるとすごくお金がかかるので、抗体検査をしないで一気に予防注射とした方がいいよと言われたみたいで。
田中部会長	乱暴な話、それが一番いいんですよ。
高崎民生部長	北海道の場合は、抗体検査については助成金ができますので、実質的には無料で受けることができます。
大江委員	現在美幌町で助成はあるんですか。
高崎民生部長	美幌町ではないです。首都圏で流行していることから、今後国で30代～56歳までの男性を対象とした抗体検査と予防接種の制度が確立されて、保健所を持っているところで抗体検査が可能で、北海道から助成される形になると思います。予防接種については、国から通達が来てからそれぞれの市町村でやるように言われると思うので、まずは抗体検査をしてもらうようになると思います。予防接種の機会がなかった男性に対しては、厚生労働省の部会でも対応について話がされていたので、年明け早々には通知が来て実施されるだろうと思っております。まずは、ご安心いただければと思います。

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
大江委員	現在大人でなくても、小さい子ども達には。
高崎民生部長	もうすでに2回接種する形は制度でなっています。
田中部会長	さっき言っていた年代だけなんですよ、30代～50代。
高崎民生部長	はい。それ以外の方たちはみんな予防接種を受けていますので。
田中部会長	麻疹三種混合というのをその前にやっていたんですが、副作用が強いという意見が強すぎて、みんなが受けなくなったという時期なんですよ。だから、麻疹も風疹もその世代がかかりやすいというところが残っているんです。
森委員	高いんですか。
大場健康推進主幹	麻疹風疹だと1万円くらいですね。
田中部会長	<p>今風疹だけでも出来ますけど、それだと足りなくなっちゃうことがあるんですよ。はしかが流行った時にも、結局はしかだけのがなくなるから麻疹風疹って両方のやつをしたりとかしていたんで。それをするんだったら結局抗体検査をする必要がないんですけどね。理屈としてはそうなんですけど、これから妊娠される方が不安にならないようにするのが一番ですけどね。</p> <p>あとはなにかありますか。</p> <p>2-6 地域医療体制の充実 (5) 医療従事者等の確保対策の推進</p>
大場健康推進主幹	<p>最後、前期評価結果報告書の20ページ、A3版の評価結果の27ページになりますが、(5) 医療従事者等の確保対策の推進ということで、町では医療・福祉・介護の現状、医療従事者の定着率、今後のニーズ等、現行の制度設計の見直しを含め検討いたしますとしています。看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士などの医療従事者がこの地域になかなか来ていただけないということで、新規に町に就労していただけた方には、引越し費用の助成と1年経過するごとに25万円を補助する事業を行っております。この事業を活用して、美幌町に来ていただいた方も多くいらっしゃいますので、これは継続して今後も実施していきたいと考えております。</p>
森委員	助成は25万円と。
高崎民生部長	就労して1年経つ毎に25万円を3ヶ年いただけるのと、引越し費用の2本立てです。
田中部会長	これ対象になるのは看護師さんと。
大場健康推進主幹	看護師、薬剤師、歯科衛生士、理学療法士、作業療法士、検査技師も入っています。

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
森委員	それは他所からくる人が多いですか。
高崎民生部長	そうですね。
田中部会長	美幌町内に教育施設がないから。
森委員	実を言うと僕は引越ししてきたんですけどね、美幌出身の人は美幌に来ないんだよね。
大場健康推進主幹	なかなか大きな医療機関を希望されるという人が多くて。
田中部会長	網走とかですか。
森委員	ほかに行くんですよ。釧路とか東京などの大都市だとか。
田中部会長	その中で少しでも受けてもらいたいですけどね。 この前、介護の人にも言われたんだけど、介護者に対しても同じようなシステムは出来ないかと。
高崎民生部長	要望はあるんですけど、なかなか人数的と言いますか、介護士については資格を取るための助成だとかを創設して、美幌町も介護施設に決まっている人には、資格取るための費用を全額出しますというのを今年からやっております。
田中部会長	今年からやっているんですか。それはいいですね。
高崎民生部長	それだけでも足りないものがあれば、介護事業所と話をしながら、資格を持っている人が足りないというのがありますので、どういふ方法があるのかは検討しながら、ほかの所から抜いてくるというのは難しいと思いますので。
田中部会長	わかりました。 ほかになにか。これについてはよろしいですか。
一同	はい。
<u>2-7 生活環境保全・緑化活動の推進</u>	
高崎民生部長	それでは、環境生活部分についてご説明いたします。 前期評価結果報告書は21ページ、A3版の評価結果は28ページをご覧ください。
渡辺環境生活主幹	始めに、前期の評価についてですが、全体的には計画のとおりかなり達成されておりますが、⑥花や緑による景観の向上及び緑化の推進については、花苗の提供を毎年行っており、全ての自治会に案内しているところですが、67自治会中31自治会の配付にとどまっていることから、ある程度達成となっており、4.0を下回る評価となっております。引き続き、花いっぱい運動などの取り組みを積極的に行っていきたいと考えております。A3版の評価結果28ページ、(6)花や緑による景観の

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
渡辺環境生活主幹	<p>向上及び緑化の推進、施策の区分②緑の保全、回復及び緑化推進の取り組みということで、関係部署との連携による市街地の空き地空間を利用した緑化の推進及び整備を図りますとしていますが、なかなか空き地空間を利用したということも進んでおりませんので、今後においては、関係部署と連携し、歩道に設置されている植栽柵など、空き地空間を利用した緑化の整備に積極的に取り組んで参りたいと思います。</p> <p>中期素案の60ページになります。</p> <p>現状と課題の中段、墓地については、現状に合わせて「柏ヶ丘霊園、びほろ霊園、市街共同墓地は残区画数が少なくなっているものの、平成29年10月より供用開始している合同納骨塚や町外転出等の改葬が増えていることから、平成26年度以降返還件数が許可件数より多くなっており、残区画数は増えてきています。」と文言を整理しております。火葬場については、5年経過しておりますので、20年を25年に修正しております。</p> <p>61ページになります。</p> <p>基本的な考え方と指標の上から3つ目、改葬が増えていることから、霊園は「利用動向を確認しながら、利用者等の期待に応えられるよう、整備及び維持管理に努めます。」と文言の整理をしております。</p> <p>63ページになります。</p> <p>(7)、(8)について、ただいまご説明した考えに基づき、文言の整理をしております。緑化の推進については、全町一斉清掃や日頃の皆さんのご理解をいただきながら、美化に努めて参ります。</p> <p>以上で、生活環境保全・緑化活動の推進について説明をさせていただきました。よろしくお願いたします。</p>
田中部会長	<p>それでは、説明に対して何かご質問はありますか。</p>
森委員	<p>墓地の返還が多くなっているというのは、3つともそうですか。</p>
高崎民生部長	<p>はい。3つともそうです。</p>
田中部会長	<p>それって墓石とかどうするんですか。</p>
高崎民生部長	<p>更地にして返還してもらいます。要は、お子さんが町外に行ってしまう、こちらにご両親や祖父母だけが残って、ご両親が亡くなった段階で納骨せず、墓じまいをして向こうに行かれるというケースですね。</p>
田中部会長	<p>墓じまいをする時は、所有者の負担は結構あるんですか。</p>
高崎民生部長	<p>そうですね。更地にしますので、その分の費用も全てかかります。</p>
渡辺環境生活主幹	<p>参考までに、今年度は11月末で26件返還されています。許可は2件となっております。</p>
高崎民生部長	<p>去年は許可がなく、返還だけだったんです。丁度、29年から逆転するようになってきました。ですから、びほろ霊園Ⅱ期目の造成工事とあり、足りなければ造成も検討しますが、逆に残区画が増えてきているので、新たな造成は待っている状況です。</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
森委員	元町の方が多いんですか。古いから。
高崎民生部長	<p>残区画は元町が多いですね。</p> <p>それと、要望ありましたように、合同納骨塚を利用される方も増えてきているということで。</p>
田中部会長	大体年間どれくらいの人数になりますか。
渡辺環境生活主幹	<p>去年10月1日から供用を開始し、去年については14体、予約については7件、今年11月末までで43体、予約は4件あります。</p>
田中部会長	予約があるんですか。最初から決めているということですか。
高崎民生部長	自分が亡くなったら入れてほしいという。お子さんとかの承諾を得て申込みをされています。
田中部会長	定員はあるんですか。
高崎民生部長	<p>一応800体入るという想定はしていますが、実際に入れていくと、墓じまいのお骨も入っており、量が少ない部分もありますので、現実的にはもう少し入るのかなとは思っております。なので、入れたお骨の数と予約の数を見ながら、入らなくなりそうであれば、また新しいのを作っていくという形になると思います。</p>
森委員	予約があるとは知らなかったね。
高崎民生部長	<p>やはり、お子さんも遠くにいるだとかっていう人もいらっしゃるんで。</p> <p>どちらかというと、墓じまいや寺じまいをして一緒に美幌にお骨を入れて終わらせていくという人も増えてきています。</p>
田中部会長	<p>わかりました。</p> <p>ほかに何か質問はありますか。よろしいですか。</p>
一同	(はい)
渡辺環境生活主幹	<p>2-8 ごみ処理、リサイクルの推進</p> <p>それでは、前期評価結果報告書の22ページをご覧ください。</p> <p>評価についてですが、計画通り概ね達成しておりますが、町民の皆さまの日常生活から毎日排出されるごみ問題ですので、今後も引き続き町民の皆さまのご理解とご協力のもと、更なる分別の徹底を図り、ごみの減量化や再資源化に努めて参りたいと考えております。</p> <p>次に、A3版の評価結果の29ページになります。</p> <p>2-8(1)ごみ処理体制の充実①分別の徹底に向けた取組と効率的な収集の実施、(2)ごみの減量化とリサイクルの推進①ごみの減量化とリサイクルの推進を引き続き積極的に行って参りたいと考えております。</p> <p>中期素案の64ページになります。</p> <p>現状と課題の中段に、新たな分別として、「また、平成29年度からは、</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
渡辺環境生活主幹	<p>ペットボトルのラベルを剥がし、ペットボトルとその他プラスチックに分別を細分化しています。」と「第Ⅲ期へと移行しています。」に文言の整理をしています。</p> <p>65ページをご覧ください。</p> <p>施策の（1）ごみ処理体制の充実③ごみ埋め立て処分場の整備を新たに追記しています。この追記については、「美幌町一般廃棄物処理基本計画に基づき、第Ⅳ期埋立処分場の整備について検討します。」としており、美幌町の一般廃棄物処理計画に、現在のⅢ期埋立処分場の計画が、平成24年度から38年度までの15年間の計画であることから、第Ⅲ期埋立処分場の埋立終了の5年前の平成33年度までに、第Ⅳ期埋立処分場の基本設計を行い、廃棄物処理に支障を来さないよう計画的に施設整備を実施すると記載していることから、追記しております。</p> <p>（2）ごみの減量化とリサイクルの推進の施策内容で、「リサイクル推進ボランティア指導員の制度の設立を目指していきます。」という内容がありました。実態がないことから削除しております。</p> <p>ごみは町民の皆さまの生活に関係あることですので、今後も引き続き積極的にリサイクルや資源ごみの回収を図っていきたいと考えております。以上でございます。</p>
田中部会長	第Ⅳ期埋立処分場は別な場所になるんですか。
高崎民生部長	現在、第Ⅲ期が上の方まで来ましたので、一つ沢を超えた所にありますので、そこをまた下からと考えております。
田中部会長	ほかになにかありますか。
森委員	どうですか。このラベルを剥がすのは。
渡辺環境生活主幹	綺麗にやっけていただいております。
高崎民生部長	手間かかるから何かあるかなと思ったんですが、スムーズに。
白石委員	ラベルも剥がしやすくなっていますしね。
高崎民生部長	そうですね。メーカー自体が剥がしやすいラベルにしてありますので。みなさんきちんとやっけていただいております。
真木委員	資源ごみの収集は月に1回じゃないですか。ほかの町とかだと、週に1回だとか2週間に1回だとかってなっているんですけど、美幌は業者さんとかの問題なんですか。
高崎民生部長	業者というか費用的な問題と、ほかの所は逆に資源ごみを有料で回収している所もあるんですけど、有料にするとなかなか出てこない部分もあるということでは無償で。その方が回収率がいいということではやっておりますが、やはり回数を上げてしまうと、費用が増えるんですよね。業者はお金を出せばやってくれるんですが、その費用負担をするためにリサイクルも有料にするとなると、なかなか難しいのかなと思っております。そのため、今のところは現状維持で考えております。

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
真木委員	はい。わかりました。
田中部会長	ほかはよろしいでしょうか。
一同	はい。
	<p style="text-align: center;">2-9 社会保障による支援</p>
高崎民生部長	<p>それでは、最後になります。前期評価結果報告書の23ページ、A3版の評価結果は30ページ、社会保障による支援になります。</p>
渡辺環境生活主幹	<p>前期評価結果報告書の23ページをご覧ください。</p> <p>評価についてですが、全体的には計画のとおりかなり達成されておりますが、①国民健康保険制度の推進について、特定健康診査等の受診率が低いことから、4.0点を下回っておりますので、引き続き被保険者に対して、特定健康診査等の受診などの周知に努めて参りたいと思っております。</p> <p>次に、A3版の評価結果30ページになります。</p> <p>2-9（1）国民健康保険事業の推進、①国民健康保険事業の健全な運営と適正な課税及び収納について、施策に対する事務事業は特定健診等の事業になります。先程もご説明しましたが、平成27年度以前過去5年間は、受診率は30%を超えておりましたが、平成28年度は28.8%、平成29年度は29.5%となっておりますので、引き続き被保険者に対して、特定健診の受診など周知に努めたいと思っております。</p> <p>中期素案の66ページになります。</p> <p>現状と課題の3行目、平成30年度から国民健康保険制度が新しくなったことから、「平成30年度から、北海道が財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業の確保等の国保運営の中心的な役割を担うこととなりました。これにより、北海道と市町村が共に国民健康保険の保険者となり、制度を安定化させそれぞれの役割を担っていきます。」と文言の整理をさせていただいております。そこから3行下、「また、今後の国保運営については、道が担うこととなる方向性が示されていることから、道と市町村の適切な役割分担の検討が必要となってきます。」については、制度改正になり、それぞれの役割分担が明確になりましたので、削除させていただきました。その下、後期高齢者医療の対象者がわかるように、「75歳以上（一定の障害のある方は65歳以上）の方が対象」と追記をさせていただいております。</p> <p>基本的な考え方と指標では、町の役割を明確にするため、「これまでどおり身近な窓口として」を追記させていただいております。</p> <p>67ページになります。（1）国民健康保険事業の推進の施策の内容を制度が新しくなったことから、「北海道と共に」追記させていただいております。</p> <p>以上でございます。</p>
田中部会長	<p>社会保障による支援について説明がありましたが、なにか質問はありますか。</p>
高崎民生部長	<p>特定健診について先にお話しさせてもらってもよろしいですか。</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
田中部会長	先程の特定健診の受診率が30%より低かったっていう話ですか。都市部の方が高いんですよね。
渡辺環境生活主幹	地域差もあります。
田中部会長	北海道は全般的に低いんですか。
大場健康推進主幹	北海道は全国よりは低いですね。高い所は70%とか。
田中部会長	都市部が意外に高かったりするんですよね。
渡辺環境生活主幹	突出している市町村もあります。
田中部会長	それは何かやっているんですか。
大場健康推進主幹	元々検診が根付いているだけとか。
高崎民生部長	特定健診だけでなく、がん検診とかも含めて高い所はやはり高いです。意識の差としか捉えられないんですが。値段とかではないんですよね。個人負担が高くても受診率が高い所もありますし、安い・無料だから高いという訳ではないんですよね。
田中部会長	そうですね。でもこれはもう少し上げたいですよね。目標は何%でしたっけ。60%とかでしたか。
高崎民生部長	そうですね。地道に啓発していくしかないものですから。
渡辺環境生活主幹	農業者が多いということでJAや就労センターにお願いしたり、直接話をさせていただいたりだとか、いろいろしてはいるんですが。
田中部会長	町から頼まれて来たという人がいましたけどね。
高崎民生部長	やはり保健師さんのひと声、電話が効くんですよ。
田中部会長	結構そういう人が来ていたから上がったのかなと思っていただけ、そうでもないんですね。
大場健康推進主幹	少しでもそういう人が行ってくれているのであれば、少しは効果があるんだなど。
田中部会長	これはずっと長年の課題ですもんね。なんとかしたいですね。あとは啓蒙活動ですね。
高崎民生部長	特定健診を受けて、早めの治療をすることによって医療費が下がれば、保険税も下がるという部分に繋がってきますので。
田中部会長	ポスターかなんかあるんですか。
高崎民生部長	あります。

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
田中部会長	それではいろんな医療機関に貼ってもらうようにしましょう。
白石委員	保険料を納めていない人はいますか。
高崎民生部長	はい。未納というか滞っている人はいます。
田中部会長	ほかはなにかありますか。よろしいですか。
一同	はい。
高崎民生部長	これで民生部の説明は全て終わったんですが。
金子政策担当	はい。それでは、第2部会の審議につきましては、以上で全て終了となります。今後、全体会議の出席をいただくことになります。1月中に開催されますので、次の18日の会議については、2部会の方はご出席いただかなくてよろしいです。1月の会議につきましては、また後日ご案内を差し上げますので、その時に出席をお願いいたします。
田中部会長	はい。それでは皆さんお疲れ様でした。
	了